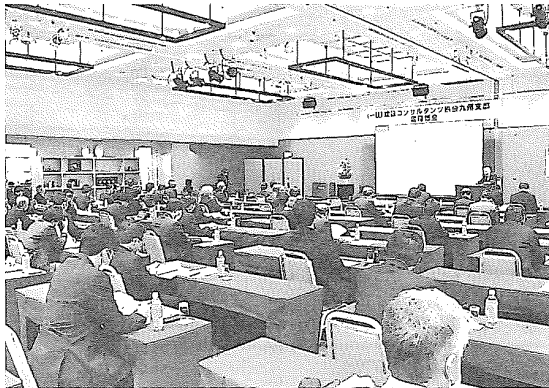


# 技術力で好循環を

## 建コン協九州支部が総会



建設コンサルタツ協  
会九州支部（田中清支  
部長）の2022年定時  
総会が19日、オリエン  
タル福岡であり、▽経  
営安定と就業環境の改  
善▽技術力と品質の確  
保・向上▽生産性の向  
上▽社会的な認知度の  
向上に取り組み今年  
度事業計画を申し合  
わせた。田中支部長は  
「技術力で選定され  
て成果品の品質が向  
上、表彰によりモチ  
ベーションが上がり更  
に技術力が向上する。  
この好循環を繰り返  
すと、若者に魅力あ  
る産業となり担い手  
の確保・育成に繋  
がる」と話し、地方  
自治体による選定を  
求めていく姿勢を示  
した。インフラDXに  
ついては、人材・ソ  
フト等の多額の費用  
に懸念を示し、全  
ての企業が対応可  
能な仕組み、

システムづくりを国等に訴えていくとした。  
22年度運営方針の柱5項目は前年度と同じ。広報活動強化・社会貢献活動の推進の項目に「SDGsを踏まえた企業の社会的責任（CSR）活動への対応支援」を新たに盛り込んだ。九州地方整備局・各県政令市との意見交換会や技術講演会、若手・女性技術者交流会、

現地見学会、各種講習会、情報セミナーなど、全会員のメリットを追求した活動を展開する。  
任期満了等による一部役員改選・交代もあり、新副支部長に尾長谷孝之氏（西日本技術開発執行役員企画管理部長）と上村俊英氏（建設技術研究所九州支社取締役常務執行役員支社長）が就いた。会員数は、21年度にラタバ設計（福岡市）、アステックコンサルタツ（久留米市）、タイセイプラン（熊本市）が入会し155社となった。